

究極のがんマネジメント Supportive CareにおけるBeyond Evidence ～チームで取り組むQOL改善と治療効果の向上～

日時:2022年10月29日(土)-30日(日)

場所:勤医協中央病院 2F みなくるA

〒007-8505 北海道 札幌市東区東苗穂5条1丁目9番1号

プログラム(予定)

10月29日(土曜日) 12:00 開始予定 18:00 終了予定

Opening remarks

■ランチョンセミナー 共催: 大鵬薬品工業株式会社「制吐療法」

Session1 (Educational Solution Seminar)

1: Keynote Address

Supportive CareにおけるBeyond Evidenceとは

2: Interactive Discussion: 殺細胞性抗がん薬、分子標的治療薬、免疫チェックポイント阻害薬によって発現する副作用に対する支持療法のエビデンスと問題提起、意見交換

(1)分子標的薬の長期使用、(2)悪液質、(3)皮膚障害、(4)悪心・嘔吐

10月30日(日曜日): 8:30開始予定 13:30終了予定

■モーニングセミナー 共催: アストラゼネカ株式会社「肺がんの免疫療法、irAEについて」

1: Interactive Discussion「アドバンス・ケア・プランニングとPatient Empowerment」

2: 全員参加型症例検討 (各職種の視点に基づくアプローチ)

3: 総括、クロージング

*「検討症例」は参加応募者から募ります(症例が採択された場合は参加費を無料とさせていただきます)。

症例応募方法: ①氏名、②所属、③副作用名、④症例詳細をA4版1枚としてワードファイルにまとめ、メール添付にてセミナー運営事務局 secretariat@jhope.jp にお送りください。症例の募集期間: **10月7日(金)まで**

■ランチョンセミナー 共催: メルクバイオフーマ株式会社「MET-TKIの副作用・適正使用について」

ファカルティ

朴 成和 (東京大学医科学研究所附属病院 腫瘍・総合内科)

東 光久 (奈良県総合医療センター 総合診療科)

今村知世 (昭和大学先端がん治療研究所)

内富庸介 (国立がん研究センター中央病院 支持療法開発センター)

遠藤久美 (静岡県立静岡がんセンター 看護部)

釘持広知 (静岡県立静岡がんセンター 呼吸器内科)

谷野裕一 (和歌山県立医科大学 乳腺・内分泌外科)

坪井正博 (国立がん研究センター東病院 呼吸器外科)

山本信之 (和歌山県立医科大学 呼吸器内科・腫瘍内科)

ゲストファカルティ

釘持喜之 (勤医協中央病院 呼吸器内科)

内藤立暁 (静岡県立静岡がんセンター 呼吸器内科)

中島和子 (静岡県立静岡がんセンター 看護部)

募集要項

対象: 全国のがん医療に携わる医師、薬剤師、看護師、その他の職種の方 50-60名

参加要件: より良い支持療法の実践を目指し、当日はディスカッションに積極的に参加できる医療者

参加費: お一人8,000円(交通・宿泊費用は参加者のご負担となります。ご了承ください。)

申し込み方法: 下記の登録フォーム、または右記のQRコードからお申し込みください。

<https://forms.gle/xT9YU2BWxhzUkd838>

問い合わせ先: セミナー運営事務局(secretariat@jhope.jp)

参加募集期間: **2022年8月22日(月)～10月7日(金)**

※定員に到達次第、募集を締め切らせていただきますので、お早めにお申し込みくださいますようお願いいたします。

なお、新型コロナウイルス感染症の蔓延状況によってはオンラインセミナーへの変更となりますこと、予めご了承ください。

